

## 実践発表者募集!

2015年に生活支援体制整備事業が創設され、生活支援コーディネーターが誕生して10年が経過しました。

ひとくちに「生活支援コーディネーター」と言っても、その取り組みは地域ごとに多様であり、それぞれに豊かな実践が積み重ねられてきました。

本大会は、現場で活躍するコーディネーターが、地域のつながりや気かけ合いを活かした、協議体の実施、住民や個別支援専門職との協働、多世代交流など、これまでの実践を伝え合い、2040年、2060年を見据えた、これからの地域づくりを展望する学びの場です。



淡路市社協  
岩城和志

ふだんの活動の様子や工夫、時には思うようにいかなかったエピソード、現在挑戦していることなどを、リレー方式で全国の仲間とともに発表し、学び合います。自らの実践を整理して言葉にすることは、これまでの歩みを振り返り、明日からのよりよい実践へとつなげる大切な機会となります。

また、そうして形にされた実践は、所属する組織や市町村の貴重な経験として蓄積され、今後の地域づくりを後押しするノウハウとして、次世代へ引き継がれていくものです。それらの積み重ねこそが、新職種である生活支援コーディネーターの役割のベースとなり、これからの10年を支える確かな力となります。



多賀城市西部  
地域包括支援センター  
今野まきこ

発表に向けたプロセスそのものを楽しみ、自らの、そして仲間のまちの未来に向けた地域づくりのチャレンジへとつなげてみませんか。あなたの発表が仲間のヒントになり、仲間の発表があなたの明日への原動力になります。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。



栃木市社協岩舟支所  
菅沼裕子

### 大会に関するお問い合わせ

主催 生活支援コーディネーターによる実践発表全国大会実行委員会  
事務局 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野1-7-7  
TEL 022-727-8731 FAX 022-727-8737  
E-mail clc\_online@clc-japan.com

第1回

生活支援コーディネーターによる

# 実践発表 全国大会

未来に向けた地域づくりへのチャレンジ

オンライン開催

2027年1/22(金)・23(土)

10:00~16:30

実践発表者  
大募集!

応募期間  
6/1(月)~8/31(月)

勇気を出して  
発表しませんか?

実践を磨き、地域の  
力を高め合おう!



プログラム

2027年1月22日(金)1日目

10:00~10:05	開会あいさつ
10:05~10:50	基調鼎談 「生活支援コーディネーターの活動の意味と役割 -支え合いのバトンをつなぐ」
10:50~11:05	休憩・参加者移動開始
11:05~16:30	<p>実践リレー①      実践リレー②      実践リレー③</p> <p>※3つの会場(Zoom回線)に分かれて発表していただきます。 (昼食を含め2回休憩を挟みます)</p>
16:30	1日目の閉会

2027年1月23日(土)2日目

10:00~15:25	<p>実践リレー④      実践リレー⑤      実践リレー⑥</p> <p>(昼食を含め2回休憩を挟みます)</p>
15:25~15:40	休憩
15:40~16:30	まとめのディスカッション 「全国の実践から、未来に向けた支援を考える」
16:30	閉会

※プログラムは変更になる場合があります。

実践発表のキーワード

日頃のさまざまな発見や疑問、提案など、今取り組んでいることを発表してください。

# 協議体

# 居場所づくり

# 第1層と第2層の役割

# 通いの場・集いの場

# 地域食堂・子ども食堂

# 社会参加・活躍の場

# 多世代交流

# 人口減少地域

# 就労的活動

# 生活支援サービス

# 食事サービス

# 移動支援

# 地域のつながり・気にかかけ合い

# 買い物支援

# 見守り活動

# 社会福祉法人の地域貢献

# 住民主体

# 今あるものを活かす

# 多機関協働

# 企業との連携

# 地域行事・お祭り

# 自治会支援




# お宝探し・お宝発表会

# 個別課題から地域課題へ

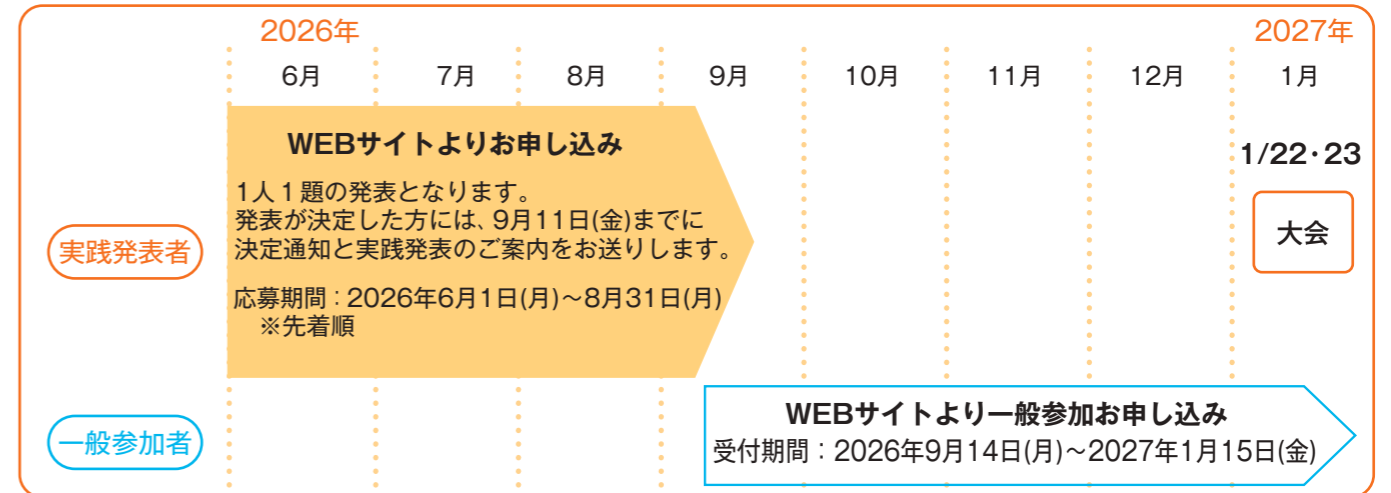
# 地域住民との関係づくり

# 思いの共有(規範的統合)

実践発表者特典

-  ①一般参加者には抄録のみの配布となりますが、**実践発表者限定で、すべての実践者の発表資料を後日配布します。**資料集として手元に残り、気になる実践を詳しく知ることができます。
-  ②大会終了後、アンケート等へ寄せられた**各発表への感想や評価を集計し、みなさまへフィードバックします。**実践発表することで自己評価につながり、また、全国の仲間から評価を受けることができます。
-  ③後日、**実践発表者同士の交流の場をもちます。**大会での発表や資料を見て、興味を持った実践者と出会う、**仲間づくりの機会**としてご活用ください。

お申し込みの流れ



参加費 実践発表者・一般参加者共通 6,600円(税込)

QRコードからもアクセスいただけます

お申し込みから発表までの流れ

①下記サイトよりお申込みください。

<https://www.clc-japan.com/events/detail/6721>



受付期間：2026年6月1日(月)~8月31日(月)

定員：54人 ※定員に達し次第終了

※原則1人1題の発表ですが、複数人で発表をご希望の場合は、申込フォームの備考欄に全員分のお名前をご入力の上、人数分お申し込みください。

※お選びいただいた発表キーワードにより、事務局で発表日・時間を9月中旬に決定いたします。

1月22日・23日両日も参加可能であることをご確認の上、お申込みください。

②発表が決定した方へ、9月11日(金)までに決定通知と今後のご案内をメールにてお送りします。

③9月4日(金)までに発表のキーワードとタイトルを事務局へご提出いただけます。

④12月16日(水)まで抄録と発表資料を事務局へご提出ください。

⑤当日、Zoomにてご発表いただきます。

発表の注意事項

- 1人1題15分程度で発表をお願いします。続けて質疑応答の時間を10分程度設けます。
- カメラとマイクをご用意の上、通信環境を整えてご参加ください。
- Zoom上での資料の画面共有等はご自身で操作をお願いします。
- ご自身の発表の時間帯は、ほかの発表者へ質問を行います。
- 発表の時間帯終了後は、ほかの会場をご覧ください。